

「県民協働による事業改善」点検結果と対応状況

[予算要求時点]

事業番号	C-3	事業名	信州正社員チャレンジ応援事業	担当部課名	産業労働部 労働雇用課
------	-----	-----	----------------	-------	----------------

1 点検結果集計

(単位:人)

	事業改善の必要あり							現行 どおり	移管・ 廃止
	改善の方向性	改善項目(複数回答)					その他		
		姿・目標	事業内容	広報手法	連携				
点検者	強化・拡大	6	4	6	5	3	2	1	1
	現状維持	3	1	1	2	1			
	合理化・縮小	1					1		
	合計	10	5	7	7	4	3		

2 県民意見と対応状況

県民意見	県としての考え方・対応方針
【目指す姿・目標】 ・職場定着フォローを行うべき(同趣旨2件)	・早期離職防止を図るため、ジョブカフェ信州のスタッフ等が職場実習中だけでなく、就職後も職場定着のための必要なフォローを行います。
【事業内容】 ・他事業との統合を含めて抜本的に見直したほうが良いのでは(同趣旨2件) ・継続就労を念頭においた研修内容(仕事上の困難さや仕事のやりがいなど長期的な視点で考えたプログラム)とすべき ・より非正規雇用で働く人が参加しやすい内容にすべき ・首都圏からの還流を促すため、県外募集にも取り組むこと(同趣旨2件)	・若者の就労支援機関「ジョブカフェ信州」を活用することにより、事業予算のスリム化を図ります。 ・能力・特性とマッチする職業選択の支援だけでなく、将来のキャリアビジョンの展望に資するような研修プログラムを実施してまいります。 ・参加者の「一括募集、集団育成」から「随時募集、個別育成」とすることにより、参加者のニーズに合わせた研修プログラムを提供してまいります。 ・銀座NAGANO「移住・交流センター」と連携して、首都圏を中心に事業の周知を図ります。
【広報・PR手法】 ・研修参加者の募集方法、選考方法の見直し ・事業説明会やセミナーを土日に開催してより多くの参加者を募ること	・「一括募集」から「随時募集」に変更します。また、参加希望者の正社員への意欲等を評価し、正社員に結びつく人材を見極めて選考するとともに、選考の結果対象外となった方についても、ジョブカフェのアドバイザーによるカウンセリングや他相談機関等の紹介を行うなど引き続きフォローを行います。 ・ご意見を踏まえ、より多くの希望者が参加できる実施日を検討してまいります。
【その他】 ・雇用情勢が好転する中で行政支援の必要性は後退しているのではないかと(同趣旨2件)	・雇用情勢は回復傾向であるものの、若者の非正規就労、早期離職は依然として課題であるため、事業内容を見直しながら継続して実施してまいります。 また、参加者を「随時募集、個別育成」し、参加者のニーズに合わせた研修プログラムを提供してまいります。

3 平成30年度当初予算要求での対応

・若者の就業支援に取り組んできた「ジョブカフェ信州」の事業と統合し、参加者のニーズに合わせた研修プログラムを提供するなど、効果的な事業実施に努めてまいります。

	(単位:千円)			増減
	H30当初要求額	H29当初予算額		
事業費	25,425 0	0 71,773	25,425 Δ 71,773	【事業費の主な増減】 ・ジョブカフェ信州運営事業への統合に伴う事業の廃止(Δ71,773千円) ・研修部分をジョブカフェ信州の事業と一体的に実施することによる事業費の増(25,425千円)
※効率的かつ効果的な事業運営のため、既存の事業を見直し、ジョブカフェ信州運営事業へ統合します。				